

みみょう幼稚園だより



平成31年4月号 ***** <http://mimyo.org/youchien/>

ご入園・ご進級おめでとうございます



いよいよ新しい春のはじまりです。5月からは新元号『令和』の時代の幕開けとなります。この、大きな歴史の節目を共に迎えられたことを、おおいに喜び合いたいと思います。いっしょに、一步一步、着実な歩みを進めていきましょう。この春休みの間は、入園や進級に向けて、どきどきわくわくしながら過ごされたのではないのでしょうか？先生たちも新学期が楽しみでたまらないと、にこにこしながら、入園式やお部屋の準備に精を出してきました。62名の新入園児さんも、進級を迎える在園児さんも、新しい環境の中、精一杯楽しみながら、大きく大きくなって欲しいと思います。本年度も、職員一同力を合わせて頑張ります。ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

まずは、「感じる・気づく力」から

広島県教育委員会は、以下の通り、乳幼児教育におけるあそびを通して育む「5つの力」を示しています。

○感じる・気づく力：身の周りの自然、人、出来事などに心が動き、興味を持って関わる中で、その面白さ、不思議さ、心地よさ、辛さ、悲しさ、優しさなどを感じ取る力

○うごく力：自分のやりたいことへ向かって、心と身体を積極的に働かせて取り組み、自分の身体を自由にコントロールして遊んだり、状況に応じて適切な行動をとったりする力

○考える力：やりたいことを実現するために、必要な物や情報などを集めたり、実現するための方法を考えたりする力

○やりぬく力：困難や失敗があってもあきらめず、自分の気持ちを立て直し、「やればできる」という気持ちをもって、粘り強く取り組み、やり遂げる力

○人とかかわる力：表情や言葉などを通して、互いの思いや考えを伝え合ったり、折り合いを付けたりしながら、多様性を受け入れ、様々な人とのよい関係を築く力

この世に生を受けた瞬間より、お父さんお母さんの命や愛情を受け取りながら、おなかの中でどんどん育っていった子どもたち。その身体も様々な力も、両親や近い周辺の人びとも含めたそれぞれの環境の影響を受けながら生まれていきます。誕生後も同様で、3歳の頃には、一人ひとりがはっきりと、嗜好や得意、不得意さえも表現できるようになっています。そうした子どもたちが、初めて踏み入れる幼稚園という新しい環境の中では、価値ある豊かな出会いを数多くさせたいと思います。たくさん感じ、たくさん気付き、おおいに心を揺さぶられる体験をしてもらいたいと考えています。その心の動きが、次なる行動や思考、集中、友だちとの関わりに広がって、一人ひとりの人格形成のバランスのよい基礎固めとなるでしょう。楽しい心躍るあそびをしっかりと展開できるよう工夫努力を重ねて参ります。保護者の皆様のご意見やご感想も、しっかりとお伝え頂きますと幸いです。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

園長 三上 玲子